

2021年9月7日

施設内における新型コロナウイルス感染症発生に関するお知らせ

この度、社会医療法人社団慈生会 介護老人保健施設イルアカーサにおいて入所者3名、職員2名、計5名の新型コロナウイルス感染症患者が発生しましたので、お知らせいたします。

診断日別の発生状況は、8月29日 職員1名、9月3日 職員1名、4日 入所者2名、8日入所者1名です（9月8日現在）。足立保健所に報告しその対応を協議中ですが、2名の入所者は感染症診療病院に転院し、1名は無症状であります。職員2名は出勤を停止して保健所の指示に従い療養しています。

感染経路については現在調査中ですが、入所者3名は多床室の同室者であり、他の部屋の入居者からの感染者は現時点では認めておりません。また、そのフロアにて勤務した職員以外にも対象者を拡大して実施した検査では、上記2名の職員以外の感染者は出ておりません。

保健所や区と協議の上、感染患者発生に伴い当該入所フロアの入退所を停止しておりますが、他の入所フロアと通所サービスは、感染対策を厳重に行いながら通常業務を実施します。新たな業務制限の追加やその解除につきましては、引き続き保健所や区と連携して対応して参ります。

当施設では法人内の医療施設と共通の感染対策を実施して参りましたし、最近では毎週、職員の定期的なPCR検査を実施し、今回の感染前には職員の陽性者は出ておりませんでした。しかし、5名の感染者が発生したことに対しては甚だ遺憾ではありますが、大きな責任を感じております。患者様、関係する皆様におかれましては、多大なご心配とご迷惑をおかけしたことを心よりお詫び申し上げますと共に、1日も早いご快癒を祈念申し上げます。

今後は感染対策を更に徹底させて、引き続き地域医療・介護のために努力する所存です。今後、状況が変わる場合には、速やかに情報を開示して参ります。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

社会医療法人社団慈生会 介護老人保健施設イルアカーサ
理事長 伊藤雅史